

特記仕様書(追記)

1. 総 則

1. 適用範囲

- ・ 本仕様書はテニスコートの砂入り人工芝の撤去、敷設及びアスファルトコンクリート基層(以下アスコンと云う)の不陸修正に適用する。
- ・ この仕様書に定めなき事項、又は本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、監督員との協議により決定する。
- ・ 本仕様書に記載のなき事項は、
(公財) 日本テニス協会編「テニスルールブック」
(公財) 日本ソフトテニス協会編「ハンドブック」
(公財) 日本体育施設協会編「屋外体育施設の建設指針」
の最新版を遵守する。
- ・ 工事の施工にあたっては、本工事の特性を踏まえて使用感や安全性に十分配慮し施工するものとする。
- ・ 施工機械、車輛については公園内には運搬用の大型車輛は進入可能であるが、コート内には小型施工機械しか搬入できない。

2. 芝撤去工

1. 芝切断、撤去

- 1). 張芝位置を決定し、墨出しに基づき基層を傷めないように切断する。
- 2). 人工芝撤去後は下地表面に屑等が残存しないよう清掃し、監督員の確認を受けること。

3. 基層修正工

1. 不陸修正工（別途必要性が生じた場合）

- 1). 不陸箇所がある場合は、監督員と協議のうえ不陸修正を行なう。

2. 不陸修正基準

- 1). 凹部の修正基準は現況コート勾配に基づいて行うものとする。
- 2). 各測定ラインでコート勾配の頂点から端部までの勾配を測定し、勾配ラインから凹部が3 m定規で7mm以上は透水性樹脂モルタルによる不陸修正を行い、金ゴテ仕上げとすること。

4. 人工芝工

1. 人工芝は、国民体育大会及びインターハイに採用された実績を有する製品を使用する。

2. 人工芝の仕様

・使用する人工芝の仕様は下表の通り同等以上とする。

名 称		材 質・規 格
人工芝	パイル素材	耐候性ポリエチレン／ナイロン
	パイル形状	スプリットヤーン/モノフィラメントヤーン（捲縮）
	パイル織度	主パイル8200dtx／補助パイル3000dtx以上
	パイル長	19mm
	パイル重量	主パイル830g/m ² 補助パイル330g/m ²
	色 相	ツートンカラー対応可能とする （一色・ツートンについては別途協議） ライン ：ホワイト
	基布素材	耐候性ポリプロピレン（全面透水型）
	パッキング材	耐水性SBRラテックス
充填砂	材 質	特殊調整珪砂（天然砂）
	粒 度	0.15～1.20mm
	散布量	25.5±1.0kg/m ²
	充填厚	17mm相当
ジョイントテープ	材 質	ポリエステルテープ又は塩化ビニルテープ
	厚	0.25±0.03mm
	幅	300±10
接着剤	材 質	耐水性1液型ウレタン接着剤

3. 施 工

1). 芝敷設工

・基層面に引いた基準墨に基づき、人工芝を敷設する。

2). 人工芝シーム工

・所定の位置に敷設した人工芝を裁断調整し、ジョイントテープに接着剤を塗布し、基布に接着する。

3). ライン工

・コート寸法に基づき人工芝を裁断し、ジョイントテープに接着剤を塗布し曲がり、シワの無いようにする。

4). 砂充填工

・砂散布機で充填砂を所定量、均一に散布充填する。

5). 敷設時の留意点

・人工芝及び充填砂が濡れると砂充填に支障をきたすので雨天時には充分留意する。

4. 写真管理

- ・岡山市土木工事共通仕様書及び、下表のとおりとする。

<写真撮影方針>

種別		対象
全景写真	着工前	施工場所
	人工芝撤去後	
	完成後	
資材写真	搬入時	搬入状況・仮置状況
段階写真	芝敷設工	作業状況
	芝シーム工	
	ライン埋込み工	
	砂充填工	
	調整工	

5. 出来形管理

1). テニスコートライン

- ・コートラインの出来形基準値は下表の通りとする。

ベースライン方向(短辺)	10.970m± 6mm
サイドライン方向(長辺)	23.770m± 12mm